



平成25年10月23日

「金沢・熊本・岡山まちづくりシンポジウム」を開催

<概要>

岡山大学地域総合研究センターでは、11月9日（土）13:30～16:30、創立50周年記念館にて、金沢・熊本・岡山まちづくりシンポジウムを開催します。テーマは、市民、大学、自治体連携による都市の魅力・にぎわいづくりです。シンポジウムの特徴は、大学、自治体、商店街やNPOが協働をテーマにまちづくりの発表をおこなうことです。地方中核都市が抱える課題に対し、産官学がいかなるまちづくりを展開しているのかを共有します。

<本文>

地域総合研究センターでは、学都岡山に向けて、産官学でいかなるまちづくりが必要かを研究していますが、金沢や熊本においても、若者が中心市街地のまちづくりにどのように関わっていくかが焦眉の課題となっています。

岡山チームでは、岡山市新市長の誕生、大型商業施設の駅前進出、商店街の衰退など、大きな変貌を迎えている岡山のまちづくりの中で、大学、自治体、地域による協働のまちづくりの実践とその課題について発表します。

全体討論会では、各都市のまちづくりリーダー達のアドバイスや議論から、都市の魅力づくりを高める方策を明らかにします。

<お問い合わせ先>

岡山大学地域総合研究センター 助教

（氏名）岩淵 泰

（電話番号）086-251-8468

（FAX番号）同上